

1. 業務品質監査（平成20年4月～平成20年9月実施分）

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
第二保全部 保全計画グループ	H20.4.14～H20.5.13	監査対象業務として「平成20年度工具センター委託管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】 工具センター管理業務委託の追加仕様書において、業務の管理を完了した時点で、業務報告書を受領して、確認することになっているが、適切にされていない。</p> <p>【要望事項】 保全計画G所掌の工具センターの計測器管理台帳が社内イントラネットに工具センター情報として、企業へ情報提供しているが、最新情報に更新されていないことから、適切な管理を要望する。</p> <p>【良好事例】 現行の影響評価マップでは、影響度の想定で標準的な考え方がないこと、発生確率の客観的想定が難しいこと等から、「優先順位付け基準の改善」、「優先順位付けのレビュー機能が弱い」等を課題として取り上げ、第一保全計画Gと協働して取り組んでいる。同取り組みは、平成21年度中計策定時の運用を目指しており、所内会議の場でも紹介する等、積極的に取り組んでいると評価できる。</p>
総務部 建築グループ	H20.4.22～H20.6.3	監査対象業務として「平成20年度建築設備点検委託業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】なし</p> <p>【要望事項】 補修・取替計画が作成されていなかったこと、マニュアルの一部認識不足がみられたことから、2次マニュアルの保全プロセスをよく理解して、補修、取替及び改造計画の位置付け、取扱等を明確にすることを要望する。 今回再発した不適合の再発防止対策は、業務フローの追加であるが、保全部で運用されている対策の建築G業務フローへの反映要否の検討を含め、対策を継続的に実施(作業許可書運用に関する事項をメンバの力量確認項目に設定、作業許可書運用管理についての保全部との協調等)することを要望する。 不適合処置の進め方にメンバが困っている状況や、実施責任者決定の遅れなどが見受けられることから、適切な不適合処置の進捗管理を要望する。</p>
第二保全部 原子炉プロジェクトグループ	H20.4.28～H20.6.10	監査対象業務として「4号機炉心シュラウド他点検業務委託」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】なし</p> <p>【要望事項】なし</p>

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
第一保全部 タービングループ	H20.4.28～H20.6.17	監査対象業務として「4号機ヒータドレンポンプパーレル取替」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 「4号機定期検査長期計画」にヒータドレンポンプの点検計画は記載されているが、パーレルの点検計画については記載されていないことから、号機毎のパーレルの点検計画を明確にするるとともに、同種の事例(点検計画への反映漏れ)が無いことを再確認することを要望する。 中計に計上されなかった工事が付帯(関連)工事として追加で発生した場合、以降の同種工事においては、工事計画(中計、発注方式等)の見直しを行うことを要望する。 購入仕様書において設備図書類提出の要求及び検査に関わる要求事項が明確ではないことから、購入仕様書作成方法(方針)について見直すことを要望する。 全体作業フロー(施工手順を含む)中の個別の作業フローと作業手順を施工要領書で明確にするように協力企業へ指導(要求)することを要望する。 設計管理シート「4T ヒータドレンポンプピット改造(キャン設置)」の設計検証方法について誤った認識が見られることから、認識を改め、設計管理シート作成時(設計計画時)の管理を強化することを要望する。
広報部 情報発信グループ	H20.5.7～H20.6.11	監査対象業務として「通報対応業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
総務部 防護管理グループ	H20.5.20～H20.6.10	監査対象業務として「発電所出入監視業務のうち消防業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
第一保全部 原子炉(3・4号)グループ	H20.5.21～H20.6.20	監査対象業務として「4号機第22回定期事業者検査「主蒸気逃がし安全弁 安全弁機能検査」」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 追加施工要領書に作業要領が追加される場合には、全体作業フローに追加作業フローを挿入した作業フローチャートを添付する等して、作業手順を明確にするように協力企業へ指導(要求)することを要望する。 「6号機S/C(圧力抑制プール)ストレーナ(ろか器)取替工事(ホ)項使用前検査準備におけるHPCS(高圧炉心スプレイ系)ポンプ自動停止」事象後に作成された2分割構造ストレーナ採用に関わる設計管理シートの「不適合項目等報告」欄が「なし」と記載されていたことから、設計管理活動に関連するトラブル事象についての「不適合項目等報告」欄への記載を徹底することを要望する。
品質・安全部 品質保証グループ	H20.5.22～H20.6.2	監査対象業務として「マニュアルの整備・体系化の推進、制・改定の審査業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
第一運転管理部 放射線・化学管理グループ 第二運転管理部 放射線・化学管理グループ	H20.5.23～H20.6.19	監査対象業務として「異常時の放射線管理業務(管理区域管理業務)」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 放射線管理室は、地震時の水漏れ・火災等の災害発生時、現場連絡本部となる役割を持っていること、原子力災害対策用放射線測定器が配備されている重要な場所であることから、転倒防止対策を行うことを要望する。

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
技術総括部 放射線安全グループ	H20.5.27～H20.7.18	監査対象業務として「放射線管理用設備等の運用・保守管理」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】なし</p> <p>【要望事項】</p> <p>メンテナンスリース（購買）で必要な提出図書が保守管理業務委託に含まれて提出されており、それぞれに必要な図書が識別できないことから、提出図書類における契約件名（購買、委託、工事請負件名）を明確にすることを要望する。</p> <p>【良好事例】</p> <p>放射線安全Gでは、現場作業における放射線安全の確保及び被ばく低減の意識の醸成を図ることを目的に、過去に発生した放射線管理上のトラブルならびに被ばく低減良好事例を取り纏めた「放射線管理事例集」を作成していた。「放射線管理事例集」配布にあたっては、社員及び関連協力企業作業者の放射線管理意識醸成のための研修（TBM-KY（安全ミーティング）、危険予知）、作業班長研修、作業前事前検討会等に活用してもらえるよう、各グループ、関連企業、他店所にも配布し、放射線管理上のトラブル防止ならびに被ばく低減の意識醸成に努めていた。</p>
品質・安全部 安全管理グループ	H20.5.29～H20.6.10	監査対象業務として「法定主任技術者に対する支援業務（主に安全管理に係わる事項）」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】なし</p> <p>【要望事項】</p> <p>現在の原子炉主任技術者の指示書は、指示に対応する期限を明確にすることを要望する。</p> <p>【良好事例】</p> <p>主任技術者からの指導、助言の内容検討及びそのフォローアップは、必要に応じて、安全管理Gで支援を行うこととなっているが、安全管理Gとして、日常業務における原子炉主任技術者からの提言事項を業務改善の機会としてとらえ、福島第一独自の取り組みとして、「原子炉主任技術者からの提言事項と対応状況」を作成しフォローを行っていた。これらは、助言等を受けた各グループの気づきを促し、継続的に改善に寄与していると考えられる。</p>
広報部 企画広報グループ	H20.6.9～H20.7.3	監査対象業務として「広報活動業務（広報誌、折り込みチラシ、HP等を媒体とした活動）」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】</p> <p>受託先実施内容と委託追加仕様書で要求した業務内容に一部不整合箇所が認められた。</p> <p>【要望事項】なし</p>
第一保全部 電気機器グループ	H20.7.4～H20.9.1	監査対象業務として「4号機電気設備他定検工事（CWP（循環水ポンプ）（A）電動機本格点検）」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】なし</p> <p>【要望事項】</p> <p>循環水ポンプ電動機温度検出器を交換対象品とした根拠等が不明確であり、予防保全、コストダウンの観点から交換必要性に関する技術検討を行い、その結果、必要となった場合に交換計画をルール化することを要望する。</p>

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
第一運転管理部 第二運転管理部 発電グループ	H20.7.18～H20.8.18	監査対象業務として「可燃性雑固体焼却設備運転管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】</p> <p>委託追加仕様書の新規、改訂時の承認は、「委託追加仕様書チェックシート」により審査・承認および保管を行うべきところ、適切に管理されていない。</p> <p>集中環境施設焼却設備関連業務月報の検収書類（成果物）については、GMが確認・捺印すべきところ、チームリーダーが確認・捺印していた。</p> <p>「3次マニュアル」に従い、放射性廃棄物処理系運転員有資格者リストを作成、管理すべきところ、実施されていない。</p> <p>【要望事項】</p> <p>発生した不適合の処理について、不適合管理委員会で予め設定される期限までに完結できる不適合は期限に遅れないよう、また不適合の内容等により時間を要する場合には、期限延長の手続きを的確に実施されるよう、管理手法を明確にし、適切な期限管理を実施することを要望する。</p>
第二保全部 高経年化プロジェクトグループ	H20.7.30～H20.9.2	監査対象業務として「高経年化に関する技術評価業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】なし</p> <p>【要望事項】なし</p>
広報部 地域渉外グループ	H20.7.31～H20.8.22	監査対象業務として「広報活動業務（イベント、学校関係）」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】なし</p> <p>【要望事項】</p> <p>イベント実施にあたっては、現在の安全対策の項目が明確となっていないことから、あらかじめ事故の誘因となりそうな条件・環境を洗いだし、安全対策を明確にしておくことを要望する。</p> <p>【良好事例】</p> <p>「福島第一原子力発電所45年のあゆみ」の発行は、発電所としても、発電所史を通して地域の方々とのコミュニケーションに役立つものとなっており、「新入社員及び転入者への教育基礎資料」として、発電所の歴史と伝統を継承し、地域に感謝し、地域の方と歩む福島第一を実践していくために活用していくこととしていた。</p>
第一保全部 計測制御（1・2号）グループ	H20.8.5～H20.9.2	監査対象業務として「計測制御設備予備品管理」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】</p> <p>業務マニュアルが要求している設備所管箇所（計測制御グループ）と貯蔵品所管箇所（資材グループ）との間で「保管依頼書」、「預り書」をお互いに交わしていない。</p> <p>【要望事項】</p> <p>計測制御グループ所掌の予備品倉庫に管理されていない保管品が持ち込まれていることは、同倉庫が管理された状態とは言えないことから、倉庫の管理強化を要望する。</p> <p>予備品管理システムの使い勝手の悪さ（印刷機能 単品印刷不可）から、エクセルとの併用で運用管理していること、業務マニュアルで求めている予備品台帳と予備品管理リストの管理項目に共通的なものが多いことから、予備品管理プロセスの改善を要望する。</p>

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
総務部 資材グループ	H20.8.28～H20.9.16	監査対象業務として「購買契約業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
総務部 会計グループ	H20.8.29～H20.9.12	監査対象業務として「予算の編成・実施・運用の総括管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
品質・安全部 品質管理グループ	H20.9.2～H20.9.3	監査対象業務として「6号機20回定検 定期事業者検査の検証業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
第一運転管理部 3・4号当直	H20.8.27～継続中	監査対象業務として「定例試験業務（炉心スプレイ系 - ポンプ手動起動試験）」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	監査報告書作成中
技術総括部 業務システムグループ	H20.9.25～継続中	監査対象業務として「システムセキュリティ管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	監査報告書作成中
技術総括部 環境グループ	H20.9.30～継続中	監査対象業務として「サイトバンクの運用・管理」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認中。	監査実施中

2. その他の監査

(1) 不適合事象管理状況監査（平成20年4月～平成20年9月実施分）：対象なし

(2) 特別監査：対象なし

3. 平成19年度下期末、監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
総務部 土木グループ	H20.2.14～H20.4.1	監査対象業務として「6号機非常用海水配管ダクト耐震性向上工事」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】 品質管理グレード においては、「2次マニュアル」により「受注者の発注先に対する管理」を当社要求事項とすることが規程されているが、工事追加仕様書では除外項目としていた。 【要望事項】なし
第二保全部 電気機器グループ	H20.2.22～H20.3.27	監査対象業務として「5G P/C(5号機低圧電源装置)5D取替及び同関連除却工事」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 追加仕様書の提出図書の承認区分において「承認」とされているものは、実務上「確認」の目的で行われ、協力企業に対して実際の承認行為は行われていないことから、承認区分の記載方法について見直すことを要望する。 【良好事例】 資材面の対応として、「5号機第22回大型電動機本格点検における固定子楔 緩み時の対応について」の文書を作成していた。楔の入手に2週間程度かかる一部の電動機について、全数の楔を取り替える工事(材料込み)を事前に発注し、点検結果に応じて、楔の取替実施数確定後に契約変更することで、工程遅延のリスクを低減する取り組みを行っていた。

以上